



Rotary International

LEAD THE WAY

率先しよう

2006～2007年度

国際ロータリーテーマ：ウィリアム ボイド会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.918 / 2006.8.4

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「これまでも、これからも 皆で築こう赤坂ロータリー」

2006～2007年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 荒木昭文会長

●本日の例会 / 2006年8月4日第940回例会

イニシエーションスピーチ

当クラブ会員 株式会社タフ・コーポレーション

監査役 小林克彦君

— ●先週報告 / 2006年7月28日第939回例会 —

会長報告： 土屋会員へ国際ロータリー財団からのベネファクター認証状を贈呈。



親睦活動委員会：(竹本委員長)

- ①7月26日(水)「とうふ屋うかい」にて暑気払いを開催いたし、29名のご参加をいただき盛大に行われました。ありがとうございました。
- ②8月1日(火)本年度2回目の火曜会を開催いたします。「もっともっと教わりたい先輩からのお話」スピーカーとして西澤正雄会員にお願い致し、メイクアップ対象の会でもあり、麻布RCより10名以上の参加希望をいただいております。皆さんのご参加をお待ち申し上げます。
- ③8月26日(土)当クラブ会員でもあります市川左團次さんの「歌舞伎・雨の五郎と金田中3代目岡副氏とのトークショー」鑑賞と金田中のお食事会が行われます。本日までの予約受付ですのでご了承願います。

T.CONSIGNY会員：

在外フランス人議員に当選しました。ロータリアンのハートで尽くします。



慶事披露： 誕生日祝 / 田村昭二君(7月27日)

出席報告： 会員55名 / 出席36名・欠席19名
(出席規定免除者5名)

ビジター / 藪田亘康(明石西RC)、初鹿彰信(東京南RC)、細谷義徳(東京日本橋西RC) 計3名

(順不同・敬称略)

8月例会卓話、行事予定

- 1日(火) **火曜会**
東京全日空ホテル36Fマンハッタンラウンジ
18:30～20:30
- 4日(金) **第940回例会**
卓話予定 / イニシエーションスピーチ
当クラブ会員 小林克彦君
- 8月定例理事会**
東京全日空ホテル1Fありあけ
例会後13:40～15:00
- 6日(日) **ロータリー財団地域セミナー**
パシフィコ横浜
9:00～16:30
- 7日(月) **インターアクト年次大会**
立教大学キャンパス内 / TEL:03-3985-223
19:30～18:00
- 11日(金) **第941回例会**
ブッフエスタイル例会のため卓話はありません。
- 18日(金) **休会**
(夏休み)
- 25日(金) **第942回例会**
卓話予定 /
「日本が危ないー戦後の占領政策の不幸な完結」
(株)日経CNBC 常勤監査役・前社長 桐山 勝氏
(紹介者 西澤民夫君)



7月28日 / 15件30,000円 / 本年度累計151,000円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

荒木 / 仁木さん、本日のイニシエーションスピーチ、宜しくお願いします。親睦委員会の皆様、暑気払いの会の企画有り難うございました。コンシニ / フランソワ・モレシャンさんに次いで在外フランス人議員に当選しました。ロータリアンのハートで尽くします。鈴木 / 今日は仁木洋子さんの応援団長です！石井 / 仁木さん、イニシエーションスピーチ、楽しみにしています。岩上さん、写真有り難うございます。武下・尾上・武内 / 仁木さん、イニシエーションスピーチ頑張ってください。尾関 / 仁木さん、イニシエーションスピーチ頑張ってください。岩上さん、写真有り難う。竹本 / 先日の暑気払い、大変多くの方のご参加をいただき有り難うございました。岩上さん、写真有り難う。福島 / 先週中欧4カ国を旅してきました。快晴・猛暑でした。馬場さん、ニコニコご苦労様です。岩上 / 先週庄司さんと九州の知覧へ行って参りました。庄司 / 岩上さん、先週は大変お世話になりました。西澤(民) / そろそろ梅雨明けですね。馬場さんご苦労様です。早川 / 尾上さん、昨日はどうも有り難うございました。馬場 / ニコニコ、皆様ご協力有り難うございます。

「夢と感動を演出する空間デザイン」

当クラブ会員
(株)イルミナティ 代表取締役 仁木 洋子氏

赤坂ロータリークラブの皆様の
お仲間に加えてくださり、ありが
とうございます。入会早々、仕事の都
合で出席率が悪く、心苦しく思っ
ております。この7月は、ロンドンと
NY・アトランタの2度の出張をし、
イニシエーションスピーチまでに帰
国するのだろうかとお心配をおか
けしたようでございます。本日は、
鈴木様が紹介をしてくださり、ありが
とうございました。今日は
大切なお時間を頂戴いたしましたので、仕事を通してのデザイン
に対しての私の考えなどをお話し申し上げたいと存じます。



私のデザインやプロデュースの仕事は、業界ではジャンルの幅
が広いと云われております。一般には、建築やインテリア、展示
会やイベントなど、その中のひとつを行なう方が多いのでしょ
うが、私は特に限定をしておりません。

最近では、トヨタ自動車とレクサスの世界展開のモーター
ショーデザインが知られておりますが、その他にも、幕張メッセ
や東京ビッグサイトなどで開催される展示会のデザインをはじ
めとして、博覧会のパビリオンのディレクションやプロデュース、
皆様と関係の深いところでは、オフィスや店舗のデザイン、商業
施設、複合施設のデザインや企画、コンサルティングを行なっ
ています。そのどれも、私にとっては、空間において、そこを使う人
や訪れる人に、「夢と感動を提供するデザイン」を行なっている
わけで、違いはないと思っております。

では空間づくりはどうやって行なうのかと申しますと、まず、
「空間づくりの目的、何のための空間か?」を明確にすることを
考えます。社名、企業イメージ、フィロソフィー、ブランドアピール
などの企業訴求が目的か、商品訴求か、商談の場所なのかなど
です。一口に商談と云っても、名刺交換や商談への動機づけ
と、具体的な商談、契約では、その場所の設えが変わります。
また、集客目的も、まずは、来場していただく、そして、どのくらい
滞留して欲しいかという整理が必要です。ある程度長い時間の
滞留を望むのか、回転を速くしたいのかなどです。

次のポイントとして、ターゲットは誰か?エンドユーザーや業
界関係者、プレスなどの分類のほか、大人・子供、男女・子供・
女子高生・OL・熟年、老人などによっても、そのデザインやメッ
セージ・情報提供の方法が変わると考えます。

そして、私が空間づくりの計画時に考えるのに、3段階の計画
があります。全体ゾーニングとして、街の中での位置や導線との
関係、店内での内部ゾーニング、そして、個々のレイアウトです。

次に、壁・照明・床の関係を大切に考えます。当たり前のこと
と思われるかもしれませんが、細部に目が行ってしまい、この3
つのバランスが悪い施設を見かけることがございます。

そして、商品を主役に、商品を魅せるための手法を十分に検
討します。あわせてヒトを主役に、感動の提供を、ハードとソフト
の両面としてデザインします。

また、社名、商品名、カラーリングなどの視認性のチェックを
行います。社名訴求といっても、大きな看板が第一という業種と
品質感を感じて欲しいという社名訴求では表現手法が大きく違
うことになります。

いくつかのポイントを申し上げましたが、これらがうまくトータ
ルコーディネーションされなければ意味がありません。レクサス
のデビューの場合は、レクサスという最高級車の品質に相応し
い、空間デザインが求められるわけです。それは、単にインテリア
だけに留まらず、そこに存在するものの全て、例えば、生花や
絵画、照明、提供されるお飲み物、スタッフの立ち振る舞いまで
の全てがデザインの要素になると考えます。時にはコーヒーマ
シンの器からお花の生け方までデザインをすることがあります。

お客様に一目でわかる「感動」を伝える手法を、最近では
「説明型」から「感動型」へと変わってきていると申しますが、私は、「五感」と
「後感」という言葉も使うことがございます。五感とは、皆様ご存
知ですね、視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚に訴えるデザインのこと
です。「後感」は、タイプミスで(笑)はございません。その場を
去った後すぐに忘れてしまうのではなく、企業や商品などを記憶

に、心に残すこと、あとで思い出していただけるような「後感」を
大切にしたいと想ってデザインやプロデュースをしているという
ことです。そして、常に、つくりての私自身が、感動し、ワクワクで
きるような空間をつくりたいと考えています。

最近では8月10日まで開催の、「軽井沢の森音楽祭・アート
祭」<http://www.illuminat.co.jp/karuizawa>の環境演出を担
当いたしましたので、夏の休暇のお時間がございましたら、どう
ぞお出かけください。これからも、すてきな時間や空間のデザイ
ンをいたしましたおりに、ご紹介申し上げたいと存じます。

本日はどうもありがとうございました。



第2回クラブ協議会(先週の続き)

テーマ「20周年記念行事について」

6. 記念誌について

年史委員長 武下 朗

予算70万円の制約はあるが、10年史、15年史に続いて、
クラブの活動を伝える内容にしたい。編集は10年史を作られ
た田島さんの方針を引き継ぐ。また、印刷は麻布RCの横関氏
に協力を依頼している。田辺さんに長文の特別寄稿をお願い
しているが、会員もひとりずつ「私とロータリー」という題
で感想や抱負を寄稿して欲しい。顔写真入で掲載する予定。

(補足・質疑応答・コメント)

村山副委員長:

記念誌に記念祝典、記念事業についても掲載するか。

武下委員長:

特別会計が今回の行事の記録を取るになっている。
それを掲載する予定。

7. 予算について

特別副会計 松永 秀和

予算案は配布資料のとおりであるが、15周年時並みの予
算を確保できた。時計台費用が足りないの、予備費を時計
台費用に付け替える。予算に余裕がないので、新会員増強や
チャリティーコンサートで収入が増えるよう全員で盛り立
てていただきたい。

(補足・質疑応答・コメント)

馬場:

麻布RCからの参加をどうするのか、スタンス(人数枠・会
費など)を決めて欲しい。また、財団寄付・米山寄付など記
念寄付が要請されるので、その費用も見込んでおく必要
がある。

柴本実行委員長:

今後実行委員会にて検討する。

8. まとめ

実行委員長 柴本 芳郎

かつて30名の会員で地区大会を実施したことがあるが、
そのときの苦勞に比べれば今回の20周年記念行事は楽なほ
うである。会員の力を結集して、20周年行事を成功させたい
ので全員参加で協力をお願いする。

●次週予告/2006年8月11日第941回例会

◎ブッフスタイル例会のため卓話はありません。